新しい小学校の校名が決定しました！

校名「開成町立開成南小学校」（かいせい みなみ）

（完成予想図）

平成22年4月に開校できるよう準備を進めている新しい小学校の校名が、このほど正式に決まりました。この校名は町内外の皆さんからご応募いただいた案の中から、新しい小学校にもっともふさわしいものを話し合って選んだものです。この校名が決まるまでの話し合いの内容などについてお知らせします。

なお、内容は小学校高学年の子どもにわかりやすいようにやさしくまとめています。

問教育総務課　☎84-0324

町民の皆さんに校名を考えてもらうことにしました

新しい小学校は、子どもたちだけでなく、多くの町民の皆さんに親しみをもってほしいという願いから、校名を皆さんに考えてもらい、その中から選んでいくことにしました。

募集は、今年の4月15日から約2か月行い、町内だけでなく、東京都、千葉県、福島県など県外も含め、210人から411点（同じ校名案を除くと224点）の校名案が集まりました。

はじめに町民団体などの代表の人たちで話し合い、しぼりこみました

応募があった224点の校名案の中から、町民団体などの代表19人が委員になっている「開成町学校施設等建設委員会」で話し合い、いくつか候補を選ぶことになりました。応募されたどの案も、新しい小学校に対する思いがこめられているので、ふさわしい校名を選ぶ基準を決めて進めていきました。

めざしている学校にふさわしい校名であること

①開成町の歴史・文化や新しいまちなみと合い、この地域の風景の特ちょうになることができること。

②地域活動の中心としての役割をはたし、子どもたちだけでなく大人も集い学習ができること。

③体験を通じ豊かな自然環境を実感でき、「生きる力」をやしなうことができること。

校名を選ぶための基準

①すでにある開成小学校との関係を考えること。

②南部地域のシンボルとして建てる小学校であること。

③あまり長くならないこと。

④発音しやすいこと。

⑤書きやすいこと。

⑥ほかの建物の名前と間違えにくいこと。

開成町学校施設等建設委員会では、話し合いの結果、次の6点を候補として決めました。

開成町立 開成小学校南部校
開成町立 開成南小学校
開成町立 開成第二小学校
開成町立 新成小学校
開成町立 開成あじさい小学校
開成町立 大成小学校

次に開成町の教育を考える教育委員会で話し合い、校名案を決めました

決められた6点の候補をもとに、町の教育を専門に話し合う開成町教育委員会の5人の教育委員で話し合いました。

この話し合いの結果、まずは「開成」の町名が入っている4点を候補にしぼりこみ、「新成小学校」と「大成小学校」が外れました。

町名がつくものを選んだのは、次の理由からです。

①「開成」という名前をたいせつにし、校名に残したいと思う意見が多かったから。

②「開成小学校」との一体感を保つことができるから。

③「開成」は「開物成務」（学問、知識を開発し、世のために成すべき務めを成さしめる）から来ており、町の教育に対する考え方を強く表すことができるから。

さらに、開成町教育委員会では、この4点の候補を町民の皆さんに公表し、多くの人から意見を聞きました。その後、次の必要とされる事がらから点数をつけ、一番点数の高かった「開成町立開成南小学校」を校名案とすることに決定しました。

必要とされる事がらとは

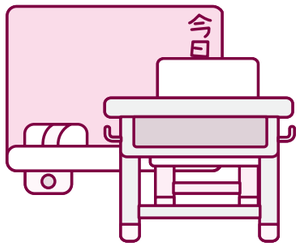
①校名から新しい学校の位置がどこにあるのかイメージがしやすいこと。

②町民にとって親しみやすい校名であること。

③書きやすく、発音しやすいこと。

④発展が期待される校名であること。

町議会で認めてもらいました

「開成町教育委員会」で決めた「開成町立開成南小学校」の校名案は、10月3日に開催された町議会に条例として提案し、認めてもらいました。

これによって、新しい小学校の校名が正式に決まりました。